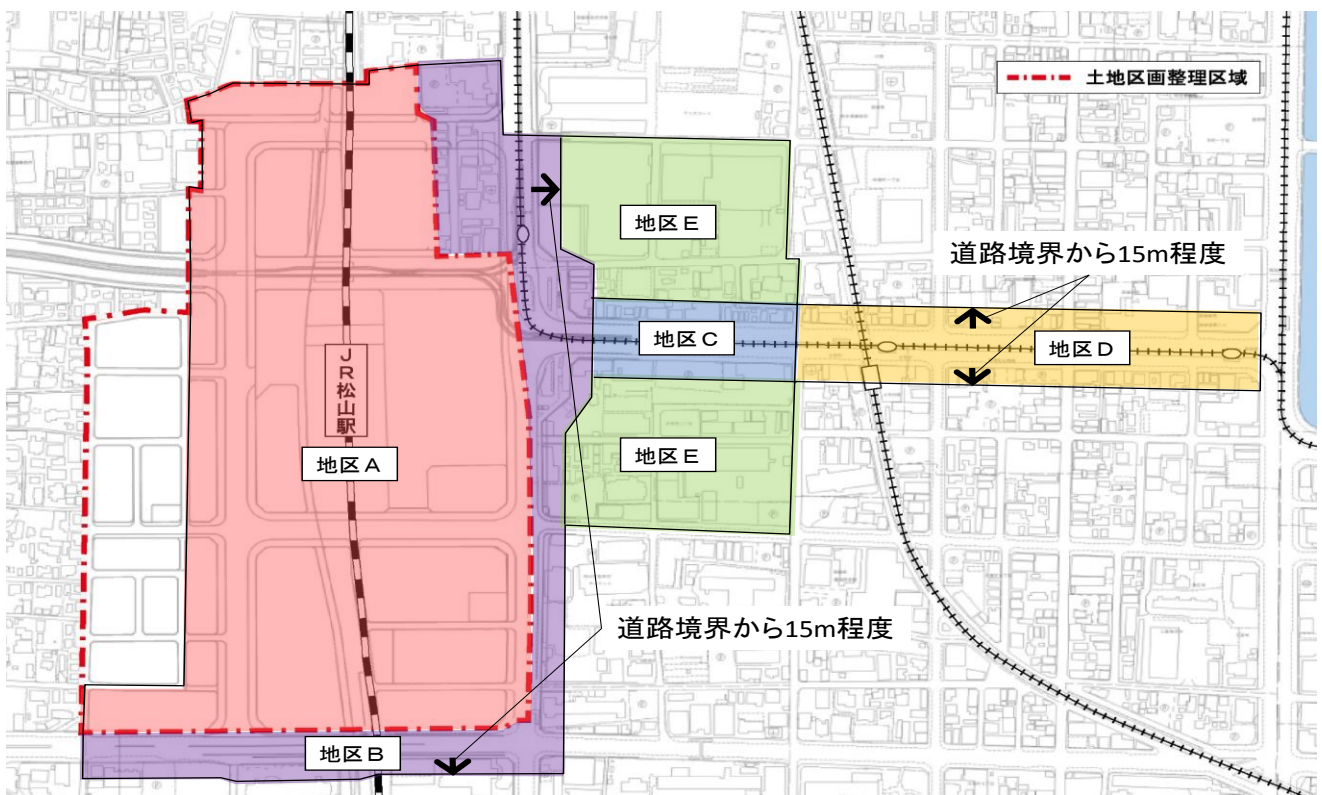


松山駅周辺まちづくりに関する土地・建物所有者アンケート 集計結果 (抜粋版)

1 アンケート調査の概要

調査名	松山駅周辺まちづくりに関する土地・建物所有者アンケート
調査目的	松山駅周辺のまちづくりを進めるにあたって、まちづくりガイドライン、景観まちづくり、土地利用等に関する土地・建物所有者の意向を把握するため
調査範囲	松山駅周辺及び大手町通り（下図参照）
調査方法	調査範囲の土地及び建物所有者へ郵送等にて配付
調査期間	平成29年2月3日 ～ 平成29年2月20日
配布数	331件
回収数（率）	96件（29.0%）



【調査対象範囲図】

まちづくりガイドラインについて	地区A、地区Bの方を対象
景観計画について	地区A、地区B、地区C、地区Dの方を対象
地区計画について	地区Aの方を対象
土地利用について	地区A、地区B、地区C、地区D、地区Eの方を対象
土地利用（資産活用）について	地区A、地区B、地区C、地区Eの方を対象

2 アンケート調査結果

【景観計画の予定区域である地区A・B・C・Dの方がお答え下さい】

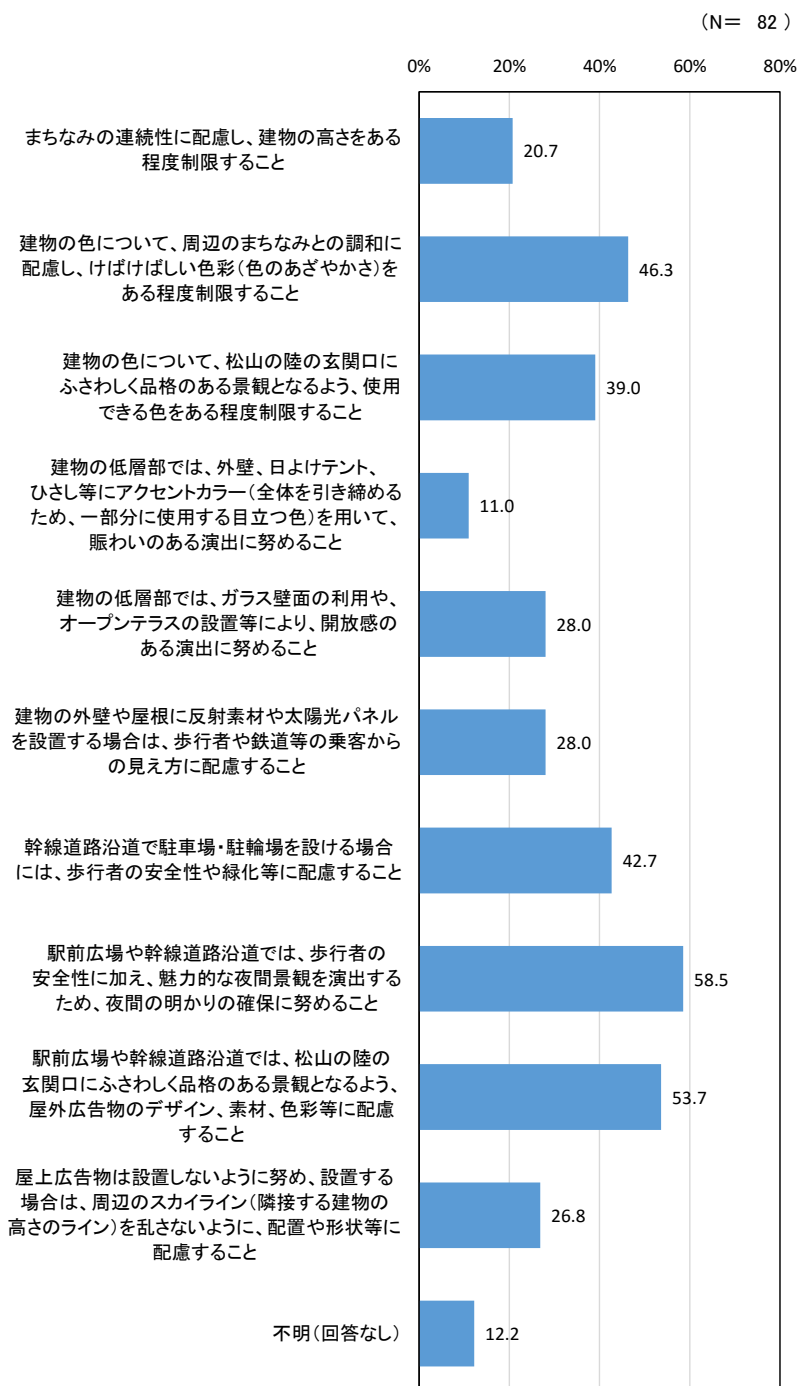
4. 松山駅周辺の将来の景観についておたずねします。

問4-1 良好な景観形成に向けての取り組みとして、あなたが特に重要と考える項目について、当てはまるもの全てに○をつけてください。

【複数回答】

良好な景観形成に向けての取り組みとして、特に重要と考える項目については、「駅前広場や幹線道路沿道では、歩行者の安全性に加え、魅力的な夜間景観を演出するため、夜間の明かりの確保に努めること」が58.5%で最も多く、次いで「駅前広場や幹線道路沿道では、松山の陸の玄関口にふさわしく品格のある景観となるよう、屋外広告物のデザイン、素材、色彩等に配慮すること」が53.7%、「建物の色について、周辺のまちなみとの調和に配慮し、けばけばしい色彩(色のあざやかさ)をある程度制限すること」が46.3%となっている。

	実数 (件)	割合 (%)
調査数	82	-
まちなみの連続性に配慮し、建物の高さ をある程度制限すること	17	20.7
建物の色について、周辺のまちなみとの 調和に配慮し、けばけばしい色彩(色の あざやかさ)をある程度制限すること	38	46.3
建物の色について、松山の陸の玄関口 にふさわしく品格のある景観となるよう、 使用できる色をある程度制限すること	32	39.0
建物の低層部では、外壁、日よけテント、 ひさし等にアクセントカラー(全体を引き 締めるため、一部分に使用する目立つ 色)を用いて、賑わいのある演出に努め ること	9	11.0
建物の低層部では、ガラス壁面の利用 や、オープンテラスの設置等により、開放 感のある演出に努めること	23	28.0
建物の外壁や屋根に反射素材や太陽光 パネルを設置する場合は、歩行者や鉄道 等の乗客からの見え方に配慮すること	23	28.0
幹線道路沿道で駐車場・駐輪場を設ける 場合には、歩行者の安全性や緑化等に 配慮すること	35	42.7
駅前広場や幹線道路沿道では、歩行者の 安全性に加え、魅力的な夜間景観を演 出するため、夜間の明かりの確保に努め ること	48	58.5
駅前広場や幹線道路沿道では、松山の 陸の玄関口にふさわしく品格のある景観 となるよう、屋外広告物のデザイン、素 材、色彩等に配慮すること	44	53.7
屋上広告は設置しないように努め、設 置する場合は、周辺のスカイライン(隣接 する建物の高さのライン)を乱さないよう に、配置や形状等に配慮すること	22	26.8
不明(回答なし)	10	12.2



問4-2 問4-1の選択肢以外に、良好な景観を形成するため、松山駅周辺で今後必要と考えられる取り組みがあればご記入ください。

【自由意見】

良好な景観を形成するため、松山駅周辺で今後必要と考えられる取り組みについては、以下のような意見が挙げられている。

	意見
1	松山市全体としてどういうコンセプトでアピールするかをまず決め、松山駅周辺もそれに合わせたものにするとう統一感ができるのでは？たとえば伊都松山であれば道後の子規記念博物館までの流れを大切に。
2	大手町歩道の自転車と歩行者の通行帯を区別する。
3	城下町「伊予松山」を重視した町づくりを考えてください。
4	街路樹・花だんの手入れ、草ひき、道路の清掃
5	駅の周辺に娯楽施設(ゲームセンターやパチンコなど)は、作らないようお願いします。品格が損なわれます。
6	電柱を無くしたのは良いが、歩道がかえって狭くなった。
7	景観形成のために、土地の利用が制限されることは反対します。
8	駐車、駐輪がしやすいこと。 わかりやすいこと。
9	・老朽化建物は建替や耐震化による全面リニューアルなどの積極的支援や改善要求を行うなどの措置。 ・高架下等への駐輪場、駐車場の確保
10	駅前広場は多目的な利用ができるような取り組みを！！
11	ロープウェイ街の印象が良いと私個人的に思っています。 「松山」と言う、上品な印象が、表現出来れば良いと思います。
12	松山駅から降りた時、城山が見えると良いと思う。 そのためには高層ビルやアーケードはいらぬ。 また、今のような地下道はいらぬ。人の流れを妨げます。 電車に乗るのに地下を通るなんてムダです。
13	大樹植付け、人の往来、休憩・広場・オープンテラス・オープンカフェ等の設置
14	松山駅からの景観をすばらしいものにして地域の住民、訪問者共に満足できるよう問2-3に記した取り組みを実施できれば良いと思います。
15	☆広告物はどのようなものならOKか？松山駅から見える範囲、たとえば駅東側のような広告はありかなしか？ ☆初めて来られた方でも分かりやすい標識の設置 ☆イルミネーションなどの人をひきつける工夫

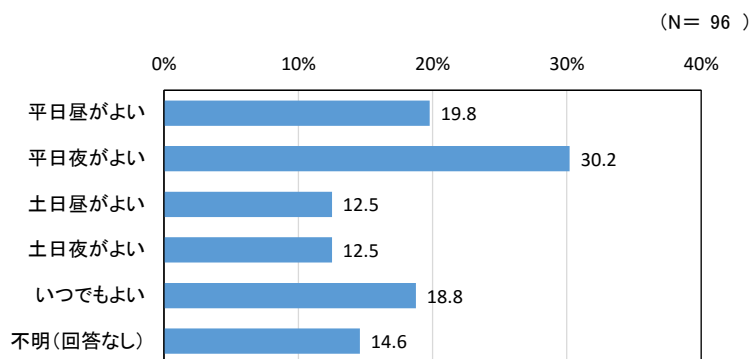
【すべての地区(A・B・C・D・E)の方がお答え下さい】

問7-1 今後の勉強会等の開催日時へのご要望について、当てはまるもの全てに○をつけてください。

【複数回答】

今後の勉強会等の開催日時への要望については、「平日夜がよい」が30.2%で最も多く、次いで「平日昼がよい」が19.8%、「いつでもよい」が18.8%となっている。

	実数 (件)	割合 (%)
調査数	96	-
平日昼がよい	19	19.8
平日夜がよい	29	30.2
土日昼がよい	12	12.5
土日夜がよい	12	12.5
いつでもよい	18	18.8
不明(回答なし)	14	14.6

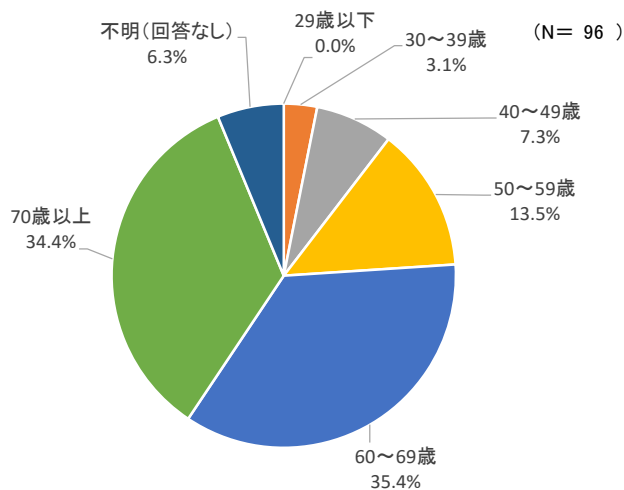


問7-2 あなたの年齢について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

【シングル回答】

回答者の年齢については、「60～69歳」が35.4%で最も多く、次いで「70歳以上」が34.4%、「50～59歳」が13.5%となっている。

	実数 (件)	割合 (%)
調査数	96	-
29歳以下	0	0.0
30～39歳	3	3.1
40～49歳	7	7.3
50～59歳	13	13.5
60～69歳	34	35.4
70歳以上	33	34.4
不明(回答なし)	6	6.3



※問1から問3及び問5、問6は省略